

宇和島地区広域事務組合人事行政の運営等の状況について

地方公務員法（昭和25年法律第261号）第58条の2の規定に基づき、令和元年度の人事行政の運営等の状況の概要を公表します。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の任免

(令和元年度、単位：人)

区分	採用	退職				
		定年	勸奨	普通	その他	計
事務局・施設	21	1	0	4	4	9
消防	5	6	1	3	0	10
合計	26	7	1	7	4	19

(注) 派遣職員の異動及び退職を除いた組合職員(臨時及び非常勤職員を除く。)の人数

(2) 職員数

(令和2年4月1日現在、単位：人)

区分	令和元年度			令和2年度			対前年増減数		
	組合職員	派遣職員	計	組合職員	派遣職員	計	組合職員	派遣職員	計
事務局・施設	218	11	229	221	10	231	3	△1	2
消防	136	0	136	138	0	138	2	0	2
合計	354	11	365	359	10	369	5	△1	4

(注) 1 一般職の職員数(臨時及び非常勤職員を除く。)

2 派遣職員は、組合構成市町からの派遣職員

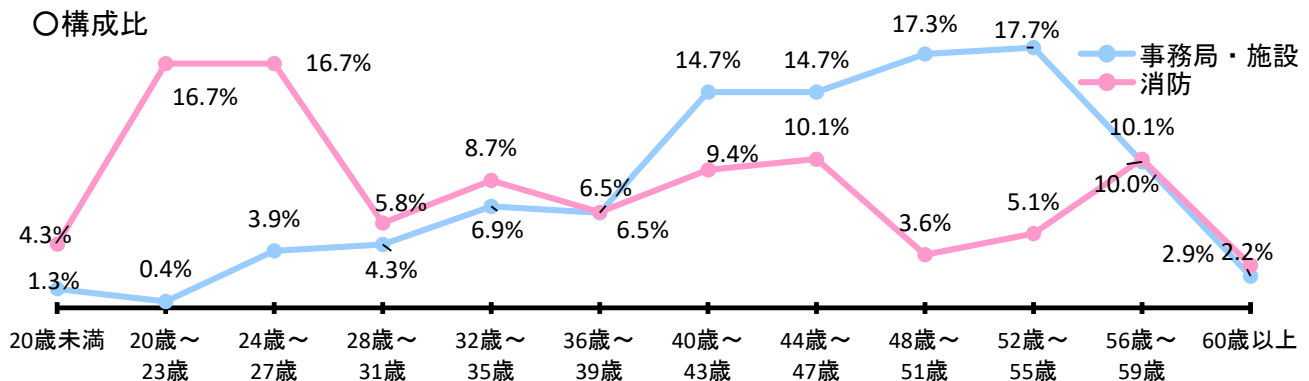
(3) 年齢別職員数

(令和2年4月1日現在、単位：人)

区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
事務局・施設	3	1	9	10	16	15	34	34	40	41	23	5	231
消防	6	23	23	8	12	9	13	14	5	7	14	4	138
合計	9	24	32	18	28	24	47	48	45	48	37	9	369

(注) 一般職の職員数(臨時及び非常勤職員を除く。)

○構成比



2 職員の給与の状況

(1) 人件費

(令和元年度決算額)

区 分	歳 出 総 額 A 千円	人 件 費 B 千円	人 件 費 率 B/A %
事 務 局 ・ 施 設	5,155,781	1,649,227	32.0
消 防	1,544,546	999,155	64.7
合 計	6,700,327	2,648,382	39.5

(注)1 特別職、臨時及び非常勤職員の人件費を除く。

(2) 職員給与費

(令和元年度決算額)

区 分	職員数 A 人	給 与 費				1人当たり 給与費 B/A 千円
		給料 千円	職員手当 千円	期末・ 勤勉手当 千円	計 B 千円	
事 務 局 ・ 施 設	229	812,682	107,876	314,639	1,235,197	5,394
消 防	136	459,361	103,622	184,353	747,336	5,495
合 計	365	1,272,043	211,498	498,992	1,982,533	5,432

(注)1 特別職、臨時及び非常勤職員を除く。

2 職員手当には、退職手当は含まない。

(3) ラスパイレス指数の状況

区 分	R1年度
事 務 局 ・ 施 設	94.9
消 防	91.7
合 計	92.5

(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数

(4) 職員の平均給与月額、平均年齢

(令和2年4月1日現在)

区 分	平均年齢 歳	平均給料月額 円	平均給与月額 円
事 務 局 ・ 施 設	45.9	297,564	332,494
消 防	36.2	273,900	320,381
広 域 全 体	42.3	288,900	328,059

(注)1 特別職、臨時及び非常勤職員を除く。

2 「平均給料月額」とは、令和2年4月1日現在における職員の基本給の平均

3 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当等のすべての諸手当の額を合計したもので、地方公務員給与実態調査において明らかにされているもの。

(5) 職員の初任給

①一般行政職

(令和2年4月1日現在、単位:円)

区 分	初任給	2年後の給料
事 務 職	大 学 卒	182,200
	高 校 卒	150,600
消 防 職	大 学 卒	188,700
	高 校 卒	160,100

②医療職（二）

（令和2年4月1日現在、単位：円）

区	分	初任給	2年後の給料
管理栄養士	大学卒	188,400	199,300
栄養士	大学卒	188,400	199,300
	短大卒	166,400	179,200
理学療法士	大学卒	188,400	199,300
	短大3卒	177,400	189,200

②医療職（三）

（令和2年4月1日現在、単位：円）

区	分	初任給	2年後の給料
看護師	大学卒	212,600	222,200
	短大3卒	200,700	213,800
	短大卒	192,400	207,500
准看護師	准看護師養成所卒	165,300	175,500

③福祉職

（令和2年4月1日現在、単位：円）

区	分	初任給	2年後の給料
保育士以外	高校卒	159,800	168,600
保育士	短大卒	172,600	183,200

(6) 級別職員数

①-1一般行政職（消防職以外）

（令和2年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
役職	事務員 主事	主査	主任 係長	専門員	課長補佐 施設長補佐 (施設長)	施設長 課長	事務局長
職員数(人)	8人 うち再任用職員 (1人)	2人	6人 うち再任用職員 (1人)	4人	11人	8人	1人
構成比(%)	20.0%	5.0%	15.0%	10.0%	27.5%	20.0%	2.5%

①-2一般行政職（消防職）

（令和2年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
役職	主事	主査	係長 小隊長 救助隊長 主任	専門員	課長補佐 署長補佐 副分署長 中隊長	消防次長 消防署長 課長 副署長 分署長 分署中 隊長 参事	消防長
職員数(人)	54人	11人 うち再任用職員 (1人)	41人 うち再任用職員 (2人)	7人 うち再任用職員 (1人)	14人	10人	1人
構成比(%)	39.2%	8.0%	29.7%	5.1%	10.1%	7.2%	0.7%

②医療職（二）

（令和2年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級
役職	栄養士 理学療法士	栄養士 管理栄養士 理学療法士	栄養士 管理栄養士 理学療法士 (主任・係長)	栄養士 管理栄養士 理学療法士 (専門員)	施設長補佐 施設長心得 栄養士 管理栄養士 理学療法士 (上級専門員)
職員数(人)	1人	4人	3人	1人	1人
構成比(%)	10.0%	40.0%	30.0%	10.0%	10.0%

③医療職（三）

（令和2年4月1日現在）

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
役 職	准看護師	准看護師 看護師	准看護師 看護師 （主任）	准看護師 看護師 （専門員）	施設長補佐 施設長心得 准看護師 看護師 （上級専門員）
職員数(人)	0人	18人	6人	4人	4人
構成比(%)	0.0%	56.2%	18.8%	12.5%	12.5%

④福祉職

（令和2年4月1日現在）

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
役 職	生活相談員 介護職員 児童指導員 保育士 調理員	生活相談員 介護職員 児童指導員 保育士 調理員 （主査）	生活相談員 介護職員 児童指導員 保育士 調理員 （主任・係長）	施設長補佐 施設長心得 生活相談員 介護職員 児童指導員 保育士 調理員 （専門員）	施設長
職員数(人)	67人 うち再任用職員 （3人）	0人	70人	10人	2人
構成比(%)	45.0%	0.0%	47.0%	6.7%	1.3%

(7) 職員手当に関する状況

① 期末・勤勉手当 (令和元年度)

一人当たり平均支給額 1,375千円
期末手当 勤勉手当 2.60月分 1.90月分
〈加算措置の状況〉 職務上の段階や職務の級などによる加算措置

② 退職手当 (令和元年度)

区分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.66月分	24.58月分
勤続25年	28.03月分	33.27月分
勤続30年	34.73月分	40.80月分
最高限度額	47.70月分	47.70月分
〈その他の加算措置〉 定年前早期退職特例措置(2~20%加算) 退職時特別昇給 なし		

③ 特殊勤務手当

(内容は令和2年4月1日現在、実績は令和元年度決算)

R1年度支給実績	2,697千円	支給職員数	136	支給職員1人当たり平均支給年額	19,831円
手当名	支給対象職員及び業務		支給単価		
救急業務手当	救急業務に従事し傷病者等を搬送した消防職員		1回	200円	
特定行為手当	救急救命士の資格を有し救急業務従事中に特定行為を実施した消防職員		1回	1,000円	

④ 時間外勤務手当

(令和元年度決算)

R1年度支給実績	27,211千円	職員1人当たり平均支給年額	88,347円
----------	----------	---------------	---------

⑤ その他の手当

(内容は令和2年4月1日現在、実績は令和元年度決算)

手当名	内容		R1年度支給実績
扶養手当	①配偶者	6,500円	48,452千円
	②子	10,000円 ※高校生・大学生は5,000円加算	
	③父母等	6,500円	
住居手当	借家居住者	上限28,000円	20,178千円
通勤手当	①交通機関利用者	定期券購入代金相当額(限度額55,000円)	25,027千円
	②交通用具使用者	2km~5km 2,000円 30km~35km 18,700円 5km~10km 4,200円 35km~40km 21,600円 10km~15km 7,100円 40km~45km 24,400円 15km~20km 10,000円 45km~50km 26,200円 20km~25km 12,900円 50km~55km 28,000円 25km~30km 15,800円 55km~60km 29,800円 60km以上 31,600円	
単身赴任手当	単身赴任者	30,000円	
宿直手当	①児童福祉施設、救護施設職員	1回6,500円	2,979千円
	②その他施設職員	1回4,400円	
夜間勤務手当	深夜の勤務に対し支給		18,139千円
休日勤務手当	祝日等の時間外出勤に対し支給		45,181千円
管理職特別勤務手当	管理職手当受給職員が災害への対処その他の臨時又は緊急の必要により週休日等に勤務		
管理職手当	①事務局長、消防長	50,000円	21,630千円
	②課長級	40,000円	
	③課長補佐級	26,000円	

(8) 特別職の報酬等

(令和2年4月1日現在)

区 分		金 額(円)	区 分		金 額(円)
給 料	組 合 長	年額 54,000円	報 酬	議 長	年額 42,000円
	副 組 合 長	年額 42,000円		副 議 長	年額 36,000円
	参 事	年額 42,000円		議 員	年額 30,000円
				監 査 委 員	日額 9,000円

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

(令和2年4月1日現在)

区 分		1 日	1 週間	休 憩	勤 務 時 間 帯	週 休 日	休 日
消 防 職 以 外	標 準 的 勤 務 者	7時間 45分	38時間 45分	1時間	8時30分～17時15分	土曜日 日曜日	①国民の祝日に関する法律 に規定する休日 ②12月29日から1月3日ま での日(①を除く)
	○標準的勤務者とは、交替制勤務者以外の職員 ○交替制勤務者は、所属及び職種によって勤務時間帯、週休日が異なる。 ○交替制勤務者の夜間勤務の場合は、1回の勤務が2日間(15時間30分)の勤務となる。						
区 分		1 日	1 週間	休 憩	勤 務 時 間 帯	週 休 日	休 日
消 防 職	標 準 的 勤 務 者	7時間 45分	38時間 45分	1時間	8時30分～17時15分	土曜日 日曜日	①国民の祝日に関する法律 に規定する休日 ②12月29日から1月3日ま での日(①を除く)
	交 代 制 勤 務 者	15時間 30分	38時間 45分	8時間 30分	8時30分～翌朝8時30分	割 振	上記①②の休日を休日勤務 手当及び代休で補ってい る。(②に週休が重複した場 合は手当及び代休を支給し ない。)
○標準的勤務者とは、交代制勤務者以外の職員 ○交代制勤務者の勤務は、1回の勤務が2日間(15時間30分)の勤務となる。							

(2) 休 暇

(令和2年4月1日現在)

種 類	休暇の概要、取得の要件等	取 得 可 能 日 数 等
有 給	年次有給休暇	1年につき20日(前年の繰越日数の上限が20日 のため、最高40日) ※平均取得日数 (1年) 8.9日
	病 気 休 暇	公務災害 通勤災害 必要と認められる期間 結核性疾患 1年 その他の負傷 または疾病 90日を超えない範囲内で必 要と認められる期間
休 暇	選挙権の行使、結婚、出産、交通 機関の事故その他の特別の事由に より職員が勤務しないことが相当 である場合 〈主な休暇〉 公民権の行使、産前休暇、産後休 暇、忌引休暇、父母の祭日休暇、 結婚休暇、配偶者の出産休暇、子 の看護休暇、夏季休暇など	公民権の行使 必要と認められる期間
		産 前 休 暇 出産予定日の8週間前から
		産 後 休 暇 出産後から8週間
		忌 引 休 暇 続柄により1日～7日 (例) 配偶者、血族父母 7日 血族子 5日 血族祖父母 3日など
		父 母 の 祭 日 休 暇 年各1日
		結 婚 休 暇 連続する5日以内
		配 偶 者 の 出 産 休 暇 2日以内
		子 の 看 護 休 暇 1の年において5日以内
夏 季 休 暇	7月から9月までの期間に3日 以内	

無給休暇	介護休暇	負傷、疾病または老齢により、2週間以上にわたり日常生活を営むのに支障がある者の介護する場合	3回以内かつ通算6か月以内で指定する期間
------	------	---	----------------------

(3) 育児休業 (令和元年度)

種類	区 分	女 性	男 性
無給休暇	新規取得	4	0
	前年度から継続	1	0

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 分限処分 (令和元年度)

種 類	人 数
免 職	0
休 職	2
降 任	0
降 給	0

(注) 分限処分とは、勤務実績不良の場合や、心身の故障の場合、又はその職に必要な適格性を欠く場合等において、公務能率の維持並びに適正な行政運営の確保を図るために行われる処分

(2) 懲戒処分 (令和元年度)

種 類	人 数
免 職	0
停 職	2
減 給	1
戒 告	3

(注) 懲戒処分とは、法令に違反した場合、職務上の義務に違反し、若しくは職務を怠った場合又は全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合において、職場の秩序を維持し、回復を図るために行われる処分

5 職員のサービスの状況

(1) 職員の営利企業等従事許可状況 (令和元年度)

内 容	許 可 件 数	備 考
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社その他の団体の役員などの地位を兼ねるもの	0	
自ら営利を目的とする私企業を営むもの	0	
報酬を得て事業若しくは事務に従事するもの	15	研修会の講師 自治会等の役員 介護認定審査会委員など

(2) 職務専念義務免除許可状況 (令和元年度)

内 容	許 可 件 数	備 考
職務に専念する義務を免除されたもの	236件	資格取得受験、研修参加、人間ドック受診など

(3) 有給休暇取得状況 (平成31年1月1日 ~ 令和元年12月31日)

内 容	日 数
平均取得日数	
事務局・施設の職員	7.3日
消防の職員	11.4日

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 研修の状況

職場研修・・・各職場において、定期的に職務遂行に必要な能力等の習得、向上を図っている。

職場外研修・・・各福祉施設の加入している団体が主催する研修に参加し、専門的な知識・能力の向上を図っている。

(2) 勤務成績の評定の状況

人事評価実施規程に基づき、能力評価及び業績評価による結果を総合的に評価し実施している。

7 職員の福祉及び利益の保護に関する状況

(1) 安全衛生管理体制

(令和2年4月1日現在)

委員会名	設置数	設置部署
衛生委員会	6	光来園・古城園・城辺みしま荘・湯乃香荘・きほく優愛の里・消防本部

(注) 労働安全衛生法に基づく委員会

(2) 健康診断

(令和元年度)

種類	受診者数
定期健康診断	385
人間ドック	185

(注)1 一般職の職員(臨時及び非常勤職員を除く。)

(注)2 福祉施設勤務者は年2回の健康診断が義務付けられているため定期健康診断の受診者数は延べ人数

(3) 福利厚生制度

①福利厚生制度に係る負担状況

(令和元年度決算額)

愛媛県市町村職員共済組合への負担金	411,490千円
-------------------	-----------

区分	名称	会員数	会員掛金総額	公費負担額	公費負担率	1人当たりの公費補助金額
共同互助会	愛媛県市町村職員互助会	365人	2,535千円	2,537千円	50.0%	6,951円

(注) 一般職の職員(臨時及び非常勤職員を除く。)

②互助会等の個別事業状況

(令和2年4月1日現在、単価：円)

愛媛県市町村職員互助会	祝金				弔慰金			退会給付
	結婚	出産	入学	銀婚	本人	家族	遺児奨学一時金	退職記念品
	30,000	20,000	25,000	15,000	30,000	10,000	100,000	50,000
	災害	医療			永年勤続給付		その他	
	見舞金	入院見舞金	人間ドック助成	入院差額料補助金	勤続20年	勤続30年	在宅介護見舞金	
	50,000	20,000	2,000	200,000まで	10,000	15,000	10,000	

(4) 公務災害等の状況

(令和元年度)

区 分	公務災害	通勤災害	計
事務局・施設の職員	3件	1件	4件
消 防 の 職 員	2件	0件	2件

(注) 当該年度に地方公務員災害補償基金愛媛県支部によって認定された数

(5) 不利益処分に関する不服申立の状況

(令和元年度)

継 続	新 規
0 件	0 件

(注) 公平委員会の事務は愛媛県人事委員会に委託